



仁比山っ子

サガン鳥栖サッカー教室・ウイントスくん挨拶運動～早朝からありがとうございました～

3月2日、サガン鳥栖のウイントスくん、「ミスターサガン」こと高橋義希さん、本部の井上裕介さんの3名に来校いただきました。早朝からの挨拶運動、ウイントスくと1, 2年生との触れ合い、井上さんによる3, 4年生のサッカー教室、高橋さんによる5, 6年生への講話と、全校児童に向けて様々な活動を行っていただきました。

朝、ウイントスくと顔を合わせたときは控えめだった子供たちでしたが、次第に打ち解けて(?)、サッカー教室後は握手したり抱きついたり、とても嬉しそうでした。高橋さんの講話では、好きなことを追求することの大切さ(「好きが最強」)や夢に向かって懸命に努力することの大切さについてご自身の経験を基に話をされました。ご自身がサッカー選手になりたいという夢を持たれたのは高校3年生の時だそうです。時期としては遅いのでしょうか、それまでに真摯にサッカーに打ち込んでこられた経緯があったからこそ、夢を叶えることができたのでしょう。話の中で、「努力すれば、必ず成長する。成長の先の成功がある」と仰ったのが大変印象深かったです。また、「応援される人になる」ために、挨拶や宿題など当たり前のことをきちんとするよう心掛けたことや、「根本にあるのは感謝」だと話されていました。可能性無限大の子供たちです。話を受けて、「じゃあ、自分は?」と考えて、やれること・やるべきことにしっかり向かってほしいと思います。



伊東玄朴生誕祭 2月21日

2月21日、もみじの湯で、伊東玄朴生誕祭が行われました。そこで、8月の視察について市内の小中学生の発表が行われました。仁比山小学校からは5年生田原れんとさん、水原しゆうさん、吉岡つばささんの3名が大勢を前に堂々と発表しました。業績や人間性の素晴らしさを学んだにとどまらず、「この経験のおかげで自分も成長できた」「伊東玄朴先生のように、自分も医学のことにについて考えてみたい」「自分も夢に向かって努力を重ねたい」と、自分自身と照らし合わせて考えることができました。



ペットボトルキャップ贈呈式 世界の子供たちを救うワクチンに

本校では、環境ボランティア委員会の子供たちが呼びかけて、ペットボトルキャップを集めています。

集められたペットボトルキャップは売却され、再資源として活用されます。その売却益がJCV(世界の子供にワクチンを日本委員会)に寄付され、ユニセフと連携してワクチンを購入し、各支援国に贈られ、子供たちに接種されます。

3月13日の昼休み、委員会の子供たちが、ペットボトルキャップ(約130kg)を神崎市社会福祉協議会の皆様にお渡ししました。

※かんざし社協だよりNo.7を配付しています。仁比山小のボランティア活動が紹介されていますので、ご覧ください。

4月の主な行事予定

6日(月) PTA 第1回常任・運営委員会

7日(火) 赴任式・始業式

8日(水) 給食開始 全校5時間授業

9日(木) 4時間授業(2~4年) 5時間授業(5,6年)入学式準備

10日(金) 入学式 5時間授業(2~6年)

16日(木) 1年生給食開始

17日(金) 地震火災避難訓練

23日(木) 全国学力学習状況調査 国・算(6年)

佐賀県小中学校学習状況調査 国・算(5年)

20日(月)~27日(月) 全校4時間授業 給食後下校 家庭訪問

27日(月) 全国学習学力学習状況調査質問調査【オンライン】(6年)

28日(火) 授業参観(5校時) 懇談会・PTA総会(6校時)

30日(木) 知能検査(2・5年)

※3月段階での予定ですので、変更もあり得ることをご承知おきください。